

もっと!

Motto! JA Hiroshima

JAひろしま

2023

10

No.007

インボイス制度

知っておきたい

特集

CONTENTS もくじ

- 2 **特集** 知っておきたい「インボイス制度」
- 6 輝く農業人
- 8 JAひろしま今月の産直市
- 9 今月のおすすめレシピ
- 10 JAひろしまトピックス
- 12 イチオシ!トピックス
Oh! 農 Our High School
- 13 Information JAひろしまからのお知らせ
- 14 健康ひろば
- 15 クロスワードパズル・みなさまからのお便り紹介

知っておきたい

インボイス制度

令和5年10月1日から、消費税の新たな制度「インボイス制度（適格請求書等保存方式）」がはじまりました。消費税の適正な課税を実現するための制度です。インボイス制度の仕組みや影響、JAの対応などについて紹介します。



インボイス（適格請求書）の記載要件

- ① 適格請求書発行事業者の氏名又は名称及び登録番号
- ② 取引年月日
- ③ 取引内容（軽減税率の対象品目である旨）
- ④ 税率ごとに区分して合計した対価の額（税抜き又は税込み）及び適用税率
- ⑤ 税率ごとに区分した消費税額等
- ⑥ 請求書を受け取る事業者などの氏名又は名称

インボイス（適格請求書）の様式

- ① 適格請求書発行事業者の氏名又は名称及び登録番号
- ② 取引年月日
- ③ 取引内容（軽減税率の対象品目である旨）
- ④ 税率ごとに区分して合計した対価の額（税抜き又は税込み）及び適用税率
- ⑤ 税率ごとに区分した消費税額等（端数処理は一請求書当たり、税率ごとに1回ずつ）
- ⑥ 請求書を受け取る事業者などの氏名又は名称

※定型の様式はありません。複数の書類で要件を満たしていれば問題ありません。

請求書		
⑥ 株式会社 〇〇 〇〇	① 登録番号 T092019	
12月分 131,200円	② 令和×年〇月〇日	
日付	品名	金額
12/3	牛肉※	10,000円
12/9	緑茶※	5,000円
12/21	タオルセット	2,000円
合計131,200円		消費税11,200円
8%対象 40,000円		消費税 3,200円
10%対象 80,000円		消費税 8,000円
③ ※軽減税率対象		

当面の措置として負担緩和策

円滑なインボイス制度の実施や小規模事業者の負担軽減のために緩和措置が設けられています。

具体的には、売り上げ1,000万円以下の事業者が「適格請求書発行事業者」になった場合、**令和8年9月30日**を含む年度までは仕入れなどで払った消費税がいくらかであろうと、売り上げにかかる消費税のうち一律で2割だけを納めればよいことになりました。この特例を適用した場合、売上税額の2割を納付することになります。

また、年間売上1億円以下の事業者への事務等の負担緩和措置も導入

消費税の納税額

例えば…
年間売り上げ660万円（内消費税60万円）
仕入れなどで年間30万円の消費税を払っていると…
60万円－30万円＝30万円（納税額）

《緩和措置》
売り上げにかかる消費税のうち一律2割を納めればよい
60万円×20%＝12万円（納税額）

※注記

令和8年9月30日の属する課税期間で個人農家の場合、
①令和5年の申告（令和5年10月1日～令和5年12月31日）
②令和6年の申告 ③令和7年の申告 ④令和8年の申告
が特例対象です。

インボイス制度とは

令和元年10月の軽減税率制度導入に伴う制度で、売り手が買い手に正確な適用税率を伝えて、消費税の適正な課税を実現するための制度です。伝える手段（請求書）となるものをインボイス（適格請求書）と言い、インボイスの発行に関する手続きが整理され、買い手の仕入れに係る消費税の取り扱いが変わります。



これまで売り上げ1,000万円以下で消費税を申告する必要がなかった免税事業者も取引先からの求めがあれば、税務署に申請して適格請求書発行事業者（課税事業者）になることを検討する必要があります。

POINT 二つがポイント！

◆インボイスは所轄税務署（郵送の場合はインボイス登録センター）に申請して登録番号の交付を受けた課税事業者しか発行することができません。

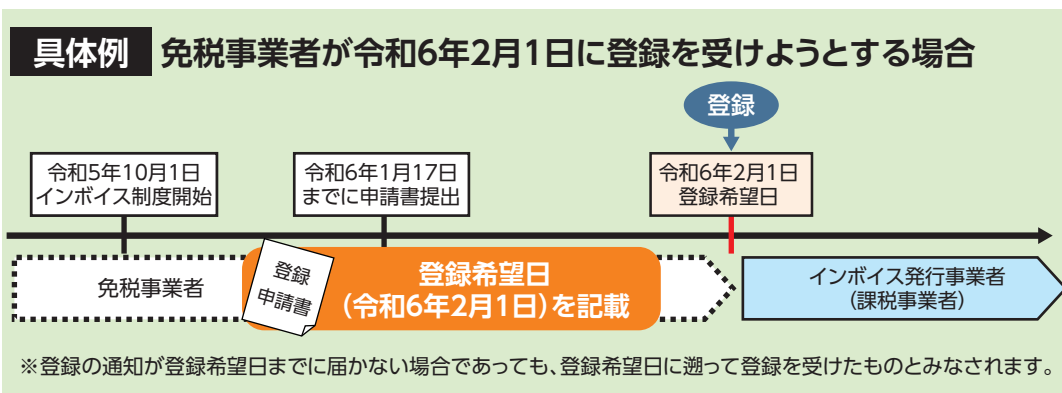
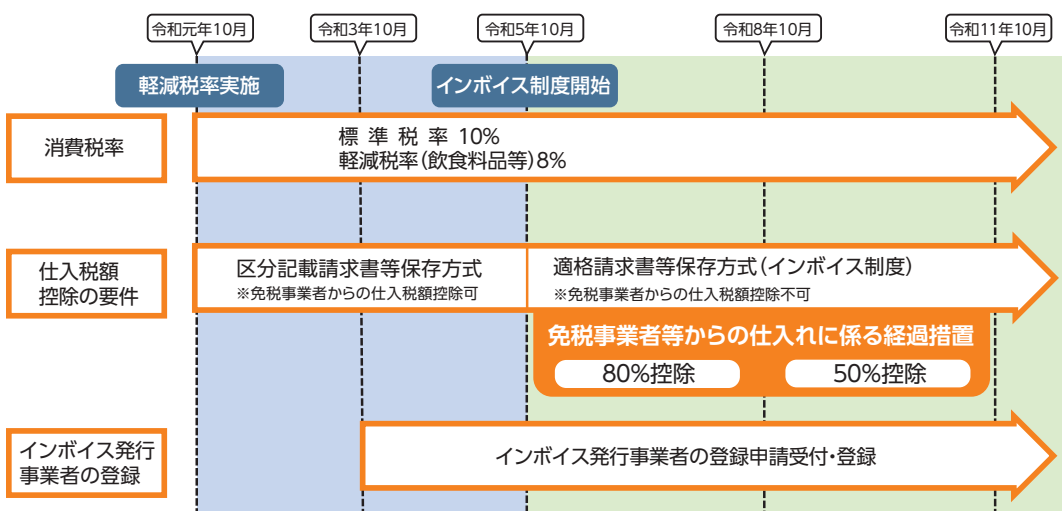
※課税事業者の方も、改めてインボイスの申請が必要です。

◆原則課税方式により消費税を申告している事業者が仕入税額控除を行なうためには、原則として仕入れ先からインボイスを発行してもらい、保存しておく必要があります。

◆今回の制度変更によって生じる免税事業者への影響を考慮して、経過措置が設けられ、一定の期間、インボイスの無い課税仕入についても消費税額の一部が仕入税額として控除できます。

登録希望日について

免税事業者が令和5年10月2日以降の日に登録を受ける場合、登録申請書に登録希望日（提出日から15日以降の登録を受ける日）として事業者が希望する日（掲載することとし、その登録希望日から登録を受けることとなります）を記載します。



産直市・直売所

産直市等における委託販売は、委託する出荷者と受託する直売所等がともに発行事業者であるなどの一定要件を満たす場合は、受託者（産直市等）の氏名または名称及び登録番号を記載したインボイスを発行することができ、「媒介者交付特例」があります。

一般消費者への販売については、インボイス制度の影響は少ないと考えます。

JA産直市では、仕入業者（課税事業者）の方が購入時にインボイスの登録状況が判断できるよう、インボイスを登録されていない出荷者のラベルに「★」マークを表示します。（一部の産直市は除く）

ラベルイメージ



野菜・花き・果物

卸売市場を通じて、農産物を委託販売する場合は「卸売市場特例」が適用されます。市場等が発行する書面により、仕入業者は仕入税額控除を行なうこととなり、生産者のインボイス交付義務が免除されます。

米

組合員との無条件委託契約により共同販売され、かつ、共同計算方式により精算が行なわれる場合には、JA等が発行する書類にて買い手が仕入税額控除できる「農協特例」が適用でき、生産者のインボイス交付義務が免除されます。

JAでは、基本的に「農協特例」を活用した「無条件委託契約」による販売「共同計算方式」による精算での対応を行なっています。

畜産

子牛等については、三次家畜市場で取引を行なっていますが、公的な市場ではないため、「卸売市場特例」が適用されません。せり名簿に所有者（出荷者）のインボイスの登録状況を表示する予定です。経過措置により、制度開始後の3年間は、影響は少ないと考えますが、経営や今後の展望を踏まえ、課税事業者の申請手続きを検討してください。

JAの対応

販売事業

「販売代金精算書」を適格請求書等保存方式に対応した様式に変更します。

図1

- ① 生産者の登録番号
- ② 消費税額
- ③ 支払い内容をご確認いただきました旨の文言

また、既存の様式に加えて販売手数料や運賃等の内訳を記載した（控除加算明細）を別紙で出力します。

購買事業

現金供給で発行される「送り状」「レシート」「領収書」を適格請求書等保存方式に対応した様式に変更します。

図2

- ① 適格請求書である旨
- ② JAの登録番号

また、未収供給で発行される「購買代金請求明細書」を適格請求書等保存方式に対応した様式に変更します。

- ① JAの登録番号
- ② 税率ごとに区分したインボイス対象金額
- ③ インボイス対象取引に「●」を表示

等を明記します。

図1 帳票イメージ(販売代金精算書)

図2 帳票イメージ(送り状(現金))

インボイス制度に関するお問い合わせ先

国税庁
インボイスコールセンター
0120-205-553(無料)
受付時間
9:00~17:00(土日祝除く)

JAひろしま
総合企画部 財務管理課
TEL.(082)422-9570

国税庁ホームページ

「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

<https://www.nta.go.jp>



※農畜産物をJAに出荷される方と取引業者の方で、インボイス登録された方は、JAにご連絡ください。

集落営農法人の構成員等

集落営農法人は、構成員（農業者）のほとんどが免税事業者であるため、構成員に支払う作業委託費や従事分量配当に係る消費税分を仕入税額控除ができなくなることから、法人経営に影響を及ぼす可能性があります。集落営農法人の事業への影響も考慮しながら、構成員の方と組織内で話し合っておくことが必要です。

※ご注意ください

現在、事業者（課税事業者）と直接取引をされている免税事業者の方は注意が必要です。制度開始に伴い、品質や金額が同等であれば、事業者は課税事業者から仕入れた方が有利となるため、仕入れ先の切替のほか、取引価格の引き下げ要求（交渉）等も考えられます。

こちらのパンフレットも
ご活用ください



【参考】登録申請の検討にあたり考慮すべきこと

課税事業者	販売はJAに委託（無条件委託）しており共同計算で精算されている	→	【組合員の方】 将来的にも直販する予定がないのであれば登録申請の必要性はないと考えられますが、既に課税事業者であれば登録申請をしても実務上大きな影響はありません。
	上記以外	→	【組合員でない方】 インボイス交付義務を免除されるためには、JAの組合員であることが必要です。組合員になることをご確認ください。
免除事業者	販売はJAに委託（無条件委託）しており共同計算で精算されている	→	将来的にも直販する予定がないのであれば登録申請の必要性はないと考えられます。
	上記以外	→	販売額が大きい方は登録申請を検討しましょう。 (ただし課税事業者として申告が必要になります。)



コンテナに入れて出荷



ハウスレモンを収穫

尾道市瀬戸田町の稲葉典文さん(42)は、畑約2haと施設32aでかんきつを周年栽培し、安定した経営を実践します。ミカンと中晩かんに加え、露地とハウスでレモンを長期生産し、一年を通して作業を平準化。レモンのハウス栽培は珍しく、気候変動に応じた管理や対策を模索し、技術や品種などの研究を重ね、担い手として地域の農業を支えます。

会社員だった典文さんは妻に背中を押され、2016年に35歳でUターン就農しました。JAのせとだ柑橘農業塾や果樹研究同志会などで学び、2018年に父親の義則さん(72)から農園を継承しました。

10月〜翌年4月に出荷する露地レモンと6〜9月に出荷するハウスレモンの栽培に力を入れます。剪定は、当たりや風通し、収穫などの作業効率を考え、主枝を横に広げることを意識します。夏秋梢は、病害虫の温床になりやすく、果皮の傷が懸念されるため、ハサミで除去。剪定枝や枯れ枝は除去を徹底し、粉碎機に掛け土壌改良に利用します。

土づくりでは、JAの土壌診断で、施肥設計を細かく調整します。カキ殻肥料で苦土、鉄、マンガンなどを補い、

冬場はハウス内を加熱し、二重被覆で温度を保ちます。重油価格の値上がりを受け、新たにヒートポンプを導入。モニタリング機器を設置し、ハウス内外の温度と地温、水分量などのデータを収集します。

露地レモンは、化学合成農薬と化学合成肥料を慣行の5割削減し、県の「安心！広島ブランド」特別栽培農産物の認証を受ける「エコレモン」で出荷。ハウスは端境期にハウスレモンとして出荷します。

省力化も進め、地域の園地も預かる



ヤシ殻が原料の有機物



ハウスレモン

瀬戸田町は国内有数のレモンの産地です。ハウスレモンは、露地の収穫時期よりも3カ月早い6月下旬から9月下旬、国産レモンの端境期に出荷されます。鮮やかな緑色の果皮で酸味が強く、爽やかな香りが特徴です。



せとだ選果場での選別

典文さんは「一人に喜んでもらえるのがやりがい。気候対策を考えながら、上質なかんきつを栽培して地域を盛り上げたい」と話します。



気候対策を考えながら、
上質なかんきつを栽培して
地域を盛り上げたい



第6回

尾道市瀬戸田町
「かんきつ生産」

いな ば のりふみ
稲葉 典文さん(42歳)

ほっとTime

・畑で使えるような資材や道具を探す

ぐっとWord

・聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥
・短気は損気
・周囲の意見やアドバイスに耳を傾ける。
心にゆとりを持って作業する。

お立ち寄りスポット!



今月の産直市周辺のおすすめスポットをご紹介します。



呉ポートピアパーク 昭和東会場から車で約25分

太陽と風と緑を感じられる公園で、子どもから大人まで世代を超えて交流でき、地域の憩いの場として親しまれています。マウンテンバイクの競技にも使われるトライアル広場や、絵本やマンガが自由に読めるこども館など、多彩な施設があります。また、休日には絵本の読み聞かせやヒーローショー、インラインスケート教室など様々なイベントも繰り広げられ、多くの方で賑わいます。

- 呉市天応大浜3丁目2-3
- お問い合わせ TEL.0823-38-0560
- 営業時間 9:00~21:00(水曜日休園)

天狗岩からの展望 大古会場から約6km

標高438m「陀峯山(だぼうざん)」の一部、ゴツゴツとした奇岩がたたくさん並ぶ「天狗岩」。眼下には早瀬大橋が望め、対岸の倉橋島をはじめとした瀬戸内の絶景がパノラマで楽しめます。CMや映画のロケ地にも使われ、県内で有数の絶景スポットです。

- 江田島市大柿町大君
- お問い合わせ TEL.0823-43-1644
- (江田島市役所 交流観光課 観光係)



JAひろしま 今月の産直市

おいしいを見つけに行こう!

ふれあい市 昭和東会場

呉市苗代町87-4 【お問い合わせ】TEL.0823-33-3085

【営業日・時間】火~金 8:30~16:00 土・日 8:30~12:00 【定休日】月曜日、祝日、年末年始



地域のふれあいの場に

ふれあい市昭和東会場は、地域のふれあいの場になるように「ふれあい市」と名付けられました。お客さまと生産者、職員などが対話を通じてコミュニケーションをとることで、“生産者の顔が見える”“身近に感じられる”産直市として親しまれています。

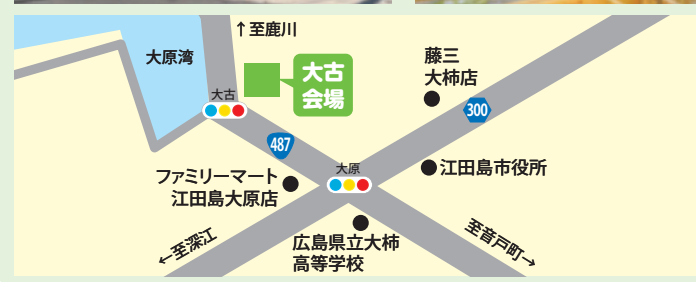


J A 昭和支店管内の生産者が出荷し、地元の新鮮な農産物を求めて開店前から多くのお客さまが列を作ります。手作りの木工品や陶芸品なども並び、お客さまから注文があるほど人気を集めています。



ふれあい市 大古会場

江田島市大柿町大原84-5
【営業時間】9:00~16:00
【定休日】土、日曜日、祝日、年末年始
【お問い合わせ】TEL.0823-57-3333(大古支店)



おすすめの一品!!

蓬萊柿は、熟すと果頂部が星形に開きます。



昭和支店 支店長 中村 禎宏さん

イチジク(蓬萊柿)

呉地域本部管内では、イチジク(蓬萊柿)の栽培が盛んです。香りと甘みが強く濃厚な味わいで、プチプチとした食感が特徴です。10月末まで出荷していますので、ぜひ食べてみてください。

今月のおすすめレシピ

西条柿と生ハムのサラダ

柿の甘みと生ハムの塩味が相性抜群! 塩やドレッシングなしでもしっかり味わいがあります。



材料(4人分)

- 渋を抜いた西条柿..... 1個
- タマネギ..... 1/4個
- カイワレ..... 1/4パック
- 生ハム..... 8枚
- ベビーチーズ..... 2個
- オリーブオイル..... 少々
- 粗挽きコショウ..... 少々

作り方

- ① 西条柿は皮をむいて一口サイズに切ります。
- ② カイワレは1/2の長さに、ベビーチーズは2cm角に切ります。
- ③ タマネギは薄くスライスして氷水にさらし、水気をしっかり切ります。
- ④ ①・②・③と生ハムを合わせてオリーブオイル、粗挽きコショウを合わせれば完成!



最優秀賞受賞! JAひろしま三次北支店



J A広島中央会は8月22日、広島市のJ Aビルで「令和5年度J Aグループ広島支店協同活動コンクール」を開催しました。J Aの三次北支店が最優秀賞、向原支店が優秀賞を受賞しました。

三次北支店は、米作り体験などで学校や地域を巻き込み、農業の楽しさを伝える活動や、生産者と消費者の交流の場としている「軽トラ野菜市」の取り組みが評価されました。

J Aは、「支店ふれあい委員会」を中心に支店協同活動に取り組み、組合員や地域の方に親しまれる身近な支店づくりを進めます。



▲活動を発表する三次北支店の益田支店長

呉の伝統野菜「広甘藍」 植え付けに挑戦 呉市立長迫小4年生



J A呉地域本部管内の呉市立長迫小学校4年生16人が9月上旬、呉市郷原町で地元の伝統野菜「広甘藍」の苗を植え付けました。同校の総合的な学習の授業の一環で呉市の農業体験・食農教育支援事業を活用。J A、広カンラン生産組合と協力して12月には収穫と販売を体験する予定です。

同市職員から植え付け方法のアドバイスを受けた児童は、生産者やJ A職員に手伝ってもらいながら、高さ約10cmの苗350本を手作業で植え付け、ペットボトルで液肥を施したあと畝ごとに防虫ネットを張り、一連の作業を体験しました。

体験した児童らは「ちゃんと植え付けられるかな不安だったが、楽しかった」「美味しく、大きく育てほしい」と定植した苗を見て満足そうに話しました。



▲生産者に教えてもらいながら植え付ける児童

数量限定ポテトチップス 販売開始



広島県三原市の4つの農事組合法人で構成する「久井町ばれいしょ部会」の加工用ジャガイモを使った数量限定ポテトチップスが、8月上旬、中国四国地区のイズミ系列店舗で販売を開始しました。パッケージには「三原市久井町産」の産地表示と生産者の顔写真を入れ、3,000ケース(3万6,000袋)の販売を予定しています。

今年は、長雨の影響で収穫が遅れましたが、栽培方法を見直すことで例年以上に高品質のジャガイモに仕上がりました。

やさふれあい市場三原店・本郷店でも販売し、売れ行きは好調。在庫がなくなり次第、販売を終了します。



▲産直市で好評なポテトチップス

高野町産トマトで ハンバーガー



モスフードサービスと庄原市の高野町野菜組合とまと部会、J A全農ひろしま、J Aは8月31日、広島市の県庁で庄原市高野町産のトマトを使った「デラックスモスバーガー ダブルトマト」を湯崎英彦知事にPRしました。9月1日から10日まで、県内30店舗で「高野町産トマトフェスタ」を実施。地元野菜を提供メニューに取り入れ、地産地消の拡大につなげました。

トマトフェスタは2018年以来、5年ぶり6回目。今回は広島県産応援登録制度に登録する、「高野王様トマト」を10種類のハンバーガーで使いました。

試食した湯崎知事は「トマトの味が際立っている。バランスがよく、とてもおいしいハンバーガーになっている」と話されました。



▲「デラックスモスバーガー」をアピールしました

広島中央農機センターを移転 組合員の営農支援



J Aは東広島市の広島中央農機センターを移転オープンしました。新店舗は、旧店舗に比べて57㎡増の1,352㎡に拡張。メンテナンスや整備などサービス体制を強化し、組合員の営農を支援します。

旧店舗は、2018年7月の西日本豪雨で近隣の川があふれ、床上浸水の被害に遭った他、周辺の市街化で騒音対策などが課題でした。新店舗はJ Aの旧共同乾燥施設(高屋ライスセンター)の建物を活用。修理工場や事務所などに改修しました。

8月18日には開所式を開き、東広島市の高垣廣徳市長や施工業者、関係者が出席して完成を祝いました。



▲落成式でテープカットをする出席者

待ちわびるファン 早朝から行列



J A大竹アグリセンターは大竹市特産のイチジクの販売を始めました。例年、待ちわびたファンで早朝から行列ができています。

特産イチジクの品種は「蓬萊柿」で、発色が美しく甘味が強いのが特徴です。朝採りにこだわり完熟で出荷するため、大竹アグリセンターでの販売が中心です。

J Aイチジク栽培部会の14人が、温暖な気候で降水量が少ない大竹市大竹地区を中心に栽培しています。昨年は2,500パックを出荷しました。

岡本尚登営農指導員は「今年は天候に恵まれ、生育は順調です」と話しました。

大竹市の特産イチジクは10月までの出荷を予定しています。



▲ずらりと並んだイチジクを選ぶ来店者

冷凍生ぎょうざ第2弾 地域農業を応援



J Aと広島市の井辻食産は8月1日、規格外農産物を使った冷凍生ぎょうざ第2弾「夏ぎょうざ」を発売しました。庄原市高野町産のトマトと廿日市市産の大葉などを使用し、価格は18個入り645円。J A産直市などで販売し、管内農産物の消費拡大と農家所得の安定につなげます。

商品名は「涼菜^{すずな}」。トマトの甘みと酸味、大葉の香りをチーズで引き立てました。安芸高田市産の熟成鶏を使い、塩とコショウで仕上げ、さっぱりした風味に仕上げました。

J A産直市「となりの農家高屋店」「となりの農家黒瀬店」「ふれあい市安芸津店」「J A産直ふれあい市場よりん菜」「やさふれあい市場三原店」「やさふれあい市場本郷店」「ベジパーク安芸高田」の他、井辻食産の無人餃子直売所などで販売しています。



▲冷凍生ぎょうざ「涼菜」

高田梨出荷 糖度に期待



▲梨の糖度を確認する生産者

J Aひろしま梨生産部会は8月下旬に甲田支店で梨査定会を開き、9月からの出荷に向け栽培状況の情報共有や意見交換を行ないました。同部会は、安芸高田市の農家15戸が「二十世紀」や「豊水」などを中心に栽培しています。

査定会では、糖度や大きさなどを確認。今年は8月に雨が少なく鳥獣害の対策にも苦労を重ねていましたが、生産者の小まめな管理で出荷を迎えました。森川和正部会長は「糖度は収穫時期にさらに期待できる。台風や病害虫に気を付け出荷に向けて頑張ろう」と呼びかけました。

ATMご利用限度額引き下げのお知らせ

JAバンク広島では、広島県警からの要請を受け、特殊詐欺の被害を未然に防止するため、一部のご利用者さまについて、ATMのご利用限度額を次のとおり引き下げさせていただきます。

JAバンク広島をご利用のみなさまの大切な貯金を犯罪から守り、安心してお取引いただくための対応となりますので、何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

●対象のご利用者さま

広島県内のJAで口座をお持ちの70歳以上のご利用者さま

※ICキャッシュカードをお持ちのご利用者さまが対象となります。

●変更内容

ICキャッシュカードによる1日あたりのATM取引のご利用限度額を50万円に引き下げ

※県内外JAならびに提携金融機関、コンビニATMでのお引き出し額、お振替額(ご自身の口座への振替を除く)、お振込額とデビットカードご利用額を合算し、50万円となります。

●ご参考

①現在実施しております「70歳以上かつ3年以上、窓口またはATMでのお取引がないご利用者さまを対象に、ご利用限度額を30万円に引き下げる」対応に加えまして、特殊詐欺の未然防止に向けた追加対応として、70歳以上のご利用者さまを対象に実施します。

※先般の対応において、既に30万円に引き下げたご利用者さまにつきましては、本対応は行ないません。

②お申し出により、既にご利用限度額の変更を行われているご利用者さまは、引き続き現在のご利用限度額でご利用いただけます。

③50万円を超えるお取引を希望されるご利用者さまは、口座をお持ちの支店にご相談ください。

④限度額引き下げについては、毎年2回、次のとおり実施します。

2月末時点で70歳を迎えたご利用者さま	4月中旬に限度額変更
8月末時点で70歳を迎えたご利用者さま	10月中旬に限度額変更

お問い合わせ先 ひろしま農業協同組合 金融管理部信用管理課
TEL:082-422-2177 または、お取引の支店へお問い合わせください。

広島県立農業技術大学校 からのお知らせ

令和6年度の学生を次のとおり募集しています。
卒業生は県内各地で農業・農村の担い手として活躍しています。

学 科 定 員	本科40名程度 園芸課程(野菜・花きコース、落葉果樹コース) 畜産課程(肉用牛コース)
修業年限	2年
入 学 資 格	将来農業に従事しようとする者および農業・農村の担い手を目指す者で、高卒または同等以上の学力のある者

	願書受付期間(令和5年)	試験日(令和5年)
一般入試(前期)	11月17日(金)～12月7日(木)	12月21日(木)
社会人特別入試	10月2日(月)～12月7日(木)	12月21日(木)

お問い合わせ先 広島県立農業技術大学校 教務課
TEL:0824-72-0094

理 事 会 報 告

令和5年度 第7回 開催日時: 8月29日13:00から

付議事項

- 第1号議案 第1四半期監事監査報告書について【承認】
- 第2号議案 総代選挙にかかる選挙管理者等ならびに選挙立会人等の選出について【承認】
- 第3号議案 大口融資について【承認】
- 第4号議案 令和5年産米の概算金および買取価格について【承認】
- 第5号議案 農産物検査業務規程の一部変更について【承認】

報告事項

- 1 地域本部廃止にかかる農林中央金庫への申請について

- 2 子会社の令和5年度半期決算概況について
- 3 JAひろしま不祥事再発防止策について
- 4 個人情報漏えい事故の発生について
- 5 苦情等の受付・対応状況について
- 6 反社会的勢力にかかる定期確認結果について
- 7 理事会の決議事項の処理状況について(大口融資)
- 8 農産物検査諸費用の徴収について
- 9 地域本部枠を超えた産直市への出荷対応について
- 10 組合員の加入及び脱退の状況報告について
- 11 事業実績報告について

組合員資格の 変更等について

相続の発生や、転居等により組合員資格に変更があった場合は、JAへの届出をお願いいたします。

イチオシ ピックアップ

家畜防疫の強化へ ちらし啓発・消石灰配布



生産者(左)に防疫のポイントを説明する職員

JAは「持続可能な農業の実現」「豊かで暮らしやすい地域社会の実現」「JA組織の基盤強化」に向けて、取り組みを進めています。このコーナーでは、JAが実践している事業や取り組みから「イチオシ」を紹介いたします。

JAは家畜防疫の強化に向け、ちらしによる啓発活動や、JA共済連広島の事業を活用した消毒用消石灰の無償配布に取り組みました。関係機関と連携し、生産者の防疫意識を高め、家畜の命と畜産農家の経営を守ります。

消石灰は約8tを管内の畜産農家389戸に配布。指導巡回や生産資材の配送などで全戸に届けました。車両や畜舎の入り口に散布しウイルスの侵入を防ぐのが狙いです。今年5月に韓国で感染力が極めて高い口蹄疫が発生したことを受けて決めました。

2023年4月に広域合併したJAは、北部地域を中心に和牛の繁殖や酪農などが盛んです。畜産分野の販売高は約18億円で、飼養頭数は県内の約7割を占めます。万が一、家畜伝染病が発生した場合の影響は図り知れません。

ちらしは、広島県畜産事務所などと連携して作成。石灰消毒の方法や口蹄疫の症状、日頃の防疫対策のポイントなどを写真やイラスト入りでまとめました。

Oh! 農 High School

生徒のブドウ返礼品に 30箱限定全国へ



県立吉田高校アグリビジネス科の生徒が栽培するブドウが、今年も安芸高田市ふるさと納税の返礼品に選ばれました。主力の「ピオーネ」「シャインマスカット」「クイーンニーナ」の3品種のうち2品種を30箱限定で全国に届けます。

同校の実験場で8月31日、果樹園芸研究グループの生徒7人が、返礼品用の「ピオーネ」「シャインマスカット」「クイーンニーナ」を収穫・箱詰めしました。生徒らは1房500g以上のブドウの色づきや傷、粒の大きさなどを確認。



今年は、連送中のブドウの脱粒や潰れを防ぎ、より良い状態で届けようと生徒が箱の仕切りを改善しました。

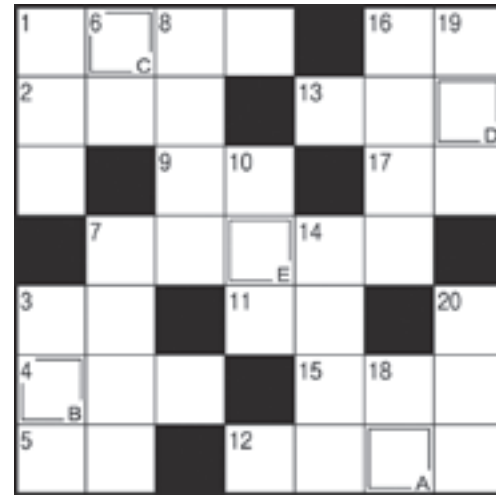
箱にはブドウの栽培経過を写真付きでまとめた手作りのパンフレットと一緒に、意見や要望を聞くためのアンケートを同包し、今後のブドウ栽培に生かします。

日本学校農業クラブ連盟に加入する、西条農業高校、吉田高校、庄原実業高校では、将来プロフェッショナルとして活躍する人材育成を目指し、特色ある高校として専門教育に力を入れています。農業に関わる幅広い産業に対する知識や技術の習得に努めている高校の特色ある取り組みについて紹介します。

クロスワードパズル

(出題/ニコリ)

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



※答えは11月号に掲載します。



9月号の答え
「アキナス」

今月のプレゼント

正解者の中から抽選で
10名様に
安芸高田市
甲田町産梨を使った
ジャムと
焼き肉のたれ
をプレゼント!!



クイズ

- ① 秋桜と呼ばれることもある花
- ② 有効利用されていない土地
- ③ イガに守られた実がなります
- ④ 野球では右翼手ということも
- ⑤ 小説家がつづるもの
- ⑦ 寒くなる頃に日本に飛んでくるものもいます
- ⑨ 春日局は徳川家光の——でした
- ⑪ 刺し身にのっていることもある花
- ⑫ 手紙のこと。往復——
- ⑬ 絵を描いたり粘土細工をしたりする教科
- ⑮ ローマやカイロ、マニラなど
- ⑯ 日本海に大きく突き出た——半島
- ⑰ 白川郷や下呂温泉で知られる県
- ⑭ 秋の夜長にページをめくりつつ楽しめます
- ⑯ 木材を切る道具
- ⑰ 天井と向かい合っています
- ⑱ 絹ごしや木綿があります
- ⑳ リレーの選手がつなぐ物
- ① オーストラリア固有の動物。子守熊ともいいます
- ② スペード、ハート、ダイヤ、——
- ③ なるべく——嫌いをせずに食べてね
- ④ 2枚の書類にまたがるようにはんこを押します
- ⑤ カラオケでのレパートリー
- ⑥ HPと表される仕事率の単位

【応募方法】

はがきまたはインターネットより、パズルの答え、住所、氏名、年齢、電話番号と写真やイラスト、身近で起きた出来事などを添えてご応募ください。

【応募締切】

11月5日(日)

※当日消印有効

〒739-0015 東広島市西条栄町10-35
JAひろしま 総務部広報課「クロスワードパズル」係
https://jahiroshima.or.jp/8-contact
JAひろしまホームページのお問い合わせページよりご応募ください。



※投稿に際して取得した個人情報は承諾なく第三者に提供しません。※投稿は紙面の都合上、すべて掲載できません。ご了承ください。※プレゼントの当選者発表は発送をもってかえさせていただきます。



テーマスポート

◆知人から誘われて高齢者クラブのミニテニスに入りました。最初は、ラケットでボールも打てない状況でしたが、数年すると皆について行けるようになり、とても楽しいです。
(江田島市 A・Kさん)

◆「使っている鍬は光る」ミニテニスを続けていた成果です。
(安芸郡 M&Mさん)

◆やはり、夏は甲子園。サイコーでした。2人の高校生の母親である私は、選手のプレイに、アルプスの応援団に、選手の母親の気持ちになり、と気持ちよく、常に感動しながらの観戦でした。全てに感動の夏！でした。
(三次市 りんごさん)

◆福岡に住む3才の孫の初めての運動会へ呼んでもらいました。じいじとばあばは、お土産を持ってパワーをもらいに行つてよかったと思います。
(山県郡 M・Kさん)

◆不覚にもコロナに感染し外出もできずふさぎ込んでいましたが孫からの電話で一気に気分も晴れ、嬉しい時間でした。孫にはそんな力があるんだ！
(山県郡 M・Kさん)

◆「こまる」いやし系ですね。
こまるの登場楽しみにしています。(東広島市 H・Aさん)

◆「こまるの活躍に乞うご期待です」
(山県郡 M・Kさん)



今回のテーマ 「今年の思い出」

※「クロスワードパズル」の答えと一緒に投稿いただいても構いません。応募先は上記の「クロスワードパズル」の応募方法をご参照ください。ペンネームでの投稿もできます。

編集後記

稲刈り、芋掘りなど『実りの秋』ならではのさまざまな体験が管内各地で行なわれています。子どもたちには身近なところでの農業体験を通して、少しでも農業や食べ物に興味をもってもらいたいですね。(しきもと)

健康ひろば

がんゲノム医療について

J A 広島総合病院 乳腺外科・遺伝子診療部
梶谷 桂子



2015年に当時の米国オバマ大統領が演説の中で触れたプレジジョンメディシン(精密医療)についてご存知でしょうか？遺伝子や環境、ライフスタイルといった個人ごとの違いを考慮して予防や治療を行なうことであり、その中の取り組みの一つが、「がんゲノム医療」です。「がんゲノム医療」では、がんの組織や血液から多数の遺伝子を同時に調べる「がん遺伝子パネル検査」によって、1種類の遺伝子だけに絞った従来の検査では分からなかったような変化が見つかることがあります。また、その患者さんが持つ遺伝子変化の組み合わせが明らかになることで、患者さん一人ひとりにふさわしい治療を行なうことにつながると期待されています。

2019年から全国約230カ所のがんゲノム医療病院で保険診療としてがん遺伝子パネル検査を受けられるようになりました。当院もがんゲノム医療連携病院として、適応のある患者さんには検査を受けていただける体制を整えています。

しかしまだ課題はあります。せっかく検査を受けても遺伝子の変化が見つからないこともあります。また、変化が見つかったとしても、今までに例の少ない変化などの場合には、適切な治療に限られる場合があります。これまでの研究結果から、「がん遺伝子パネル検査」により遺伝子の変化に基づいた治療につながる割合はおよそ10%とされています。また、患者さんのがんに関わる遺伝子の変化以外にも、血縁者のがんの発生にかかわる可能性のある遺伝子変化が見つかる場合があります。さらに、現在の日本では保険診療上、がん遺伝子パネル検査は一人の方が1回しか受けることができません。

このように課題はありますが、がん遺伝子パネル検査を受けたことによって新たな治療に結びつくことは非常に魅力的であり、今後検査の種類や検査できる時期が増える可能性もあるため、注目です。



JA 尾道総合病院
尾道市平原一丁目10-23
TEL.0848-22-8111

JA 吉田総合病院
安芸高田市吉田町吉田3666
TEL.0826-42-0636

JA 広島総合病院
廿日市市地御前一丁目3-3
TEL.0829-36-3111



「西条柿」発祥の地は西条町として知られています。その歴史は古く、800年も昔からあったとされています。また、16世紀半ば、毛利氏と尼子氏の覇権争いが行なわれていた頃、西条柿はすでに干し柿として加工され、武士の保存食として珍重されていたそうです。縦に深い溝があり、糖度が高いのが特徴。果肉が柔らかく、口当たりが良いと評判です。

もっと!
JAひろしま

2023
10月号
No.007

編集／JAひろしま 総務部広報課 発行／JAひろしま
〒739-0015 広島県東広島市西条栄町10-35 TEL.082-424-1798



ホームページ



Instagram



「地産地消」と「環境」に
配慮したベジタブルイ
ンキを使っています。